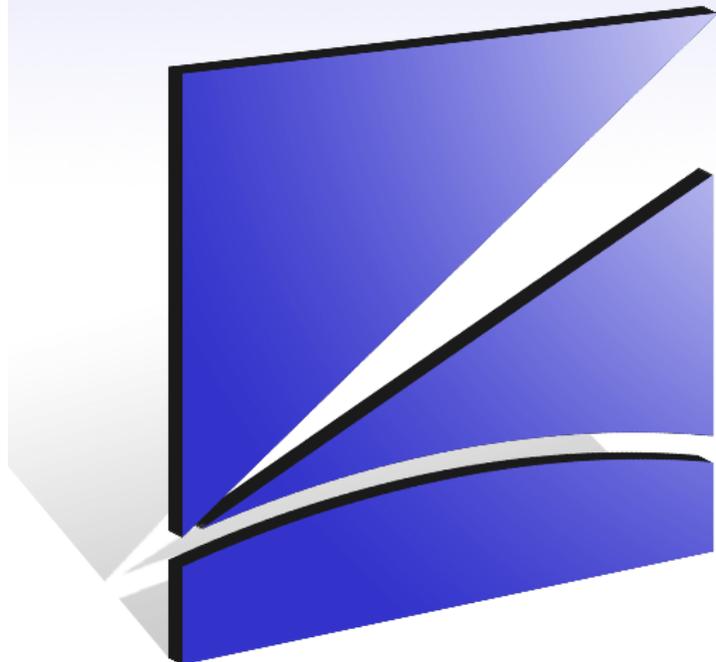


エレクトロニクスで病魔に挑戦する日本光電

－事業概要と中期経営計画－



日本光電工業株式会社
(証券コード：6849)

2021年12月24日 収録
経営戦略統括部長
吉澤 慶一郎

本日の内容

1 会社概要・日本光電の歩み

2 日本光電の成長戦略

3 株主様への還元について

4 補足資料

1 会社概要・日本光電の歩み

日本光電ってどんな会社？

日本光電は医療機器メーカーです

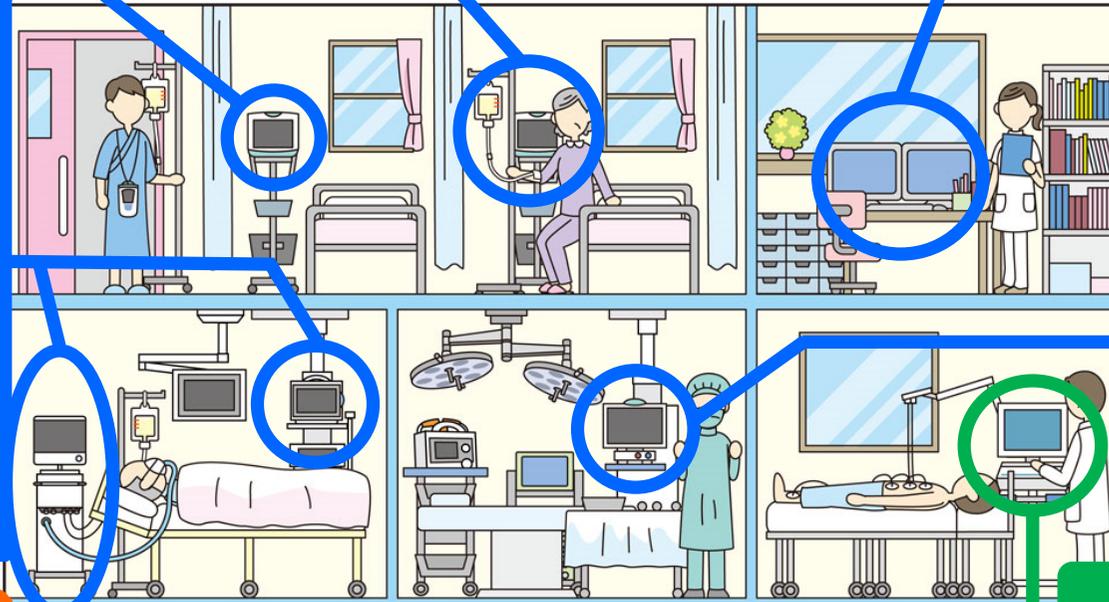
集中治療室 病棟



生体情報モニタ



人工呼吸器



ナースステーション



生体情報モニタ

手術室



生体情報モニタ

救命救急室



AED 除細動器

検査室



心電計

脳波計

血球
計数器

会社概要

会社名

日本光電工業株式会社

設立

1951年8月

本社

東京都新宿区西落合1-31-4

資本金

75億4千4百万円 (2021年3月31日現在)

従業員数

連結5,531名 (2021年3月31日現在)
国内3,955名、海外1,576名

上場取引所

東証第一部 【証券コード:6849】

代表取締役社長執行役員
荻野 博一



富岡から世界へ —世界120カ国以上へ輸出—

上海光電 (中国)



新興国市場向け製品を生産

日本光電オレンジメッド (アメリカ)



人工呼吸器の開発・生産

日本光電マレーシア (マレーシア)



SVM-7500

新興国市場向け
生体情報モニタ
を生産

富岡生産センター (群馬)



当社医療機器の85%を
生産するマザー工場

デフィブテック (アメリカ)



AEDの開発・生産

経営理念



**病魔の克服と健康増進に
先端技術で挑戦することにより
世界に貢献すると共に
社員の豊かな生活を創造する**

創業時から受け継ぐ想い



創業者
医学博士 荻野義夫

「一人の医者が救える命には限りがある。
しかし、医療機器なら、それを世界中に
広めることで限りない人々に貢献できる。」



わずか12名で発足

「『これは私達が開発したんだ』
と**世界に向かって**大きな声で言える
ような機器を1つでも多く。」

「本当のユーザーは医師の向こう
側にいる患者さんである。
患者さんに優しい機器を。」

最初は脳波計

1951年

世界初



全交流
直記式
脳波装置

現在

世界的な脳波計メーカー

世界中の研修医を受け入れる米国トップクラスの病院が当社の脳波計を使用



第4位: ジョーンズ・ホプキンス



第7位: クリーブランド クリニック

強みはセンサ技術

**患者さんに苦痛を与えない
「センサ技術」の開発に注力**



1974年 パルスオキシメータの原理を
|| 世界で初めて開発
 指先にセンサをはめるだけで
血液中の酸素飽和度 (SpO₂) を測定

- ・痛みがない
- ・連続して測定



医療現場での世界標準に

パルスオキシメータの原理を開発

2020年

「パルスオキシメータの開発と実用化」
 により「第4回日本医療研究開発大賞
 ／内閣総理大臣賞」を受賞

当社の技術者 故 青柳卓雄
 工学博士が「米国麻酔科学会
 栄誉賞」を受賞



工学博士 青柳 卓雄



主要製品① 生体情報モニタ

生体情報モニタの役割

患者さんの血圧、心電図、呼吸などを連続的に測定。血圧が急に下がった場合など、容態変化を**アラーム**でお知らせ



生体情報モニタの特長

医療の安全に貢献



「鳴り過ぎない」「見やすい」
アラーム

高
重要度
低

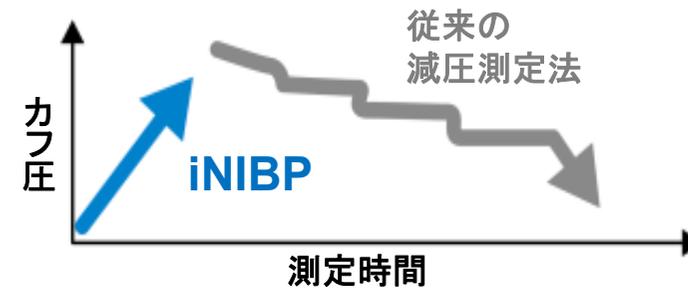


緊急度に応じた
色分け

速くてやさしい血圧測定



- ・カフを加圧している間に血圧測定
- ・「痛くない」「速くわかる」



ヤワラカフ 2



ディスポカフ



送信機 ZS-640P

主要製品② AED(自動体外式除細動器)

国内唯一のAEDメーカー

日本企業ならではの細やかな心配りで、AEDの普及に貢献



2004年7月から一般市民も使用できるようになり、様々な施設への導入が進んでいます

♥ 全国でAED講習会を実施



♥ 東京マラソン2021をAEDでサポート



主要製品③ 人工呼吸器

COVID-19の感染拡大により世界中で需要が増加

重症患者さん向け

気管挿管型



人工呼吸器
NKV-550

- 優れた肺保護換気機能
- 医療従事者の感染リスクを低減



Protective Control™

軽症・中等症患者さん向け

マスク型



人工呼吸器
NKV-330

- ハイフロー酸素療法の提供
- フィット性の高いマスク



医療機器メーカーとしての使命を果たすため
感染予防対策を徹底しながら世界各国に供給を継続

国内市場で高いシェアを獲得



プレホスピタル
(救急医療)

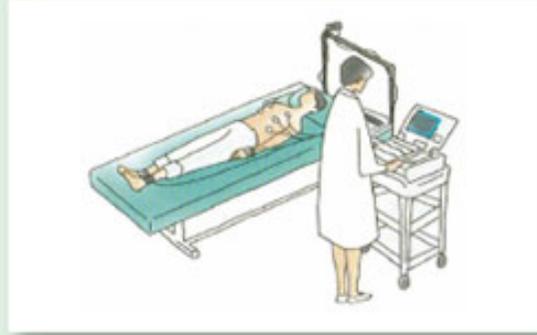
AED

除細動器



国内シェア
No.1

国内シェア
No.1



検査室

脳波計

心電計



国内シェア
No.1

国内シェア
No.2



手術室

病棟

生体情報モニタ 人工呼吸器



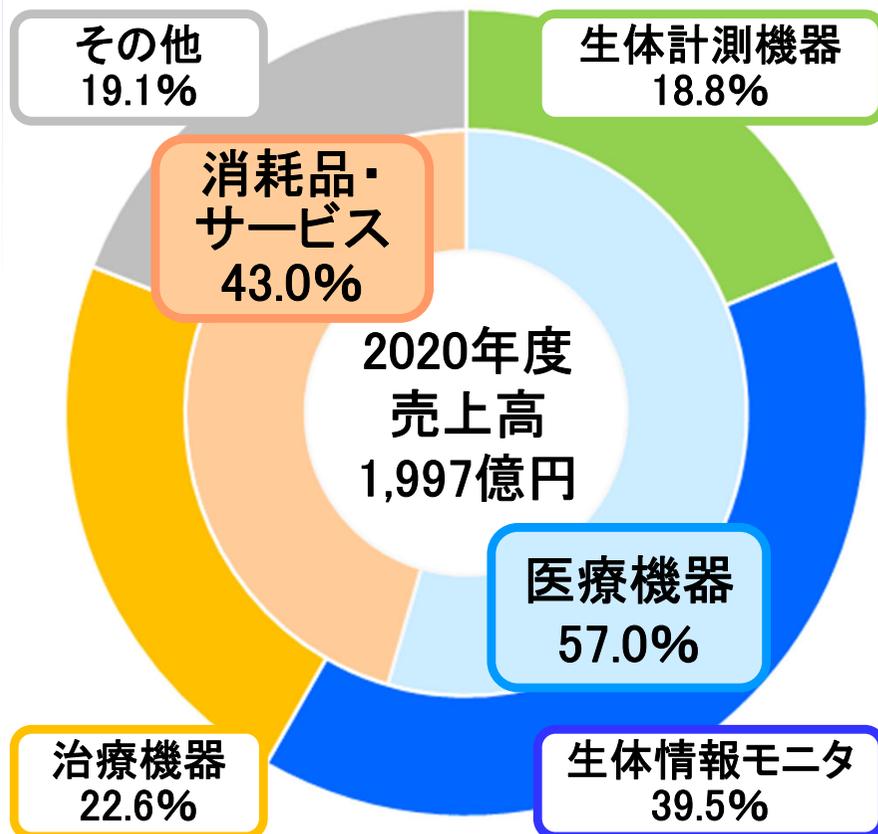
国内シェア
No.1

国内シェア
No.1

※ シェアは矢野経済研究所調べ(2020年単年度実績)。生体情報モニタは金額ベース、他は台数ベース。

安定した収益基盤

- ✓ 医療機器を用いた検査・治療に必要な**消耗品**
- ✓ 医療機器の安全な使用に不可欠な**設置工事・保守サービス**



消耗品も自社で開発・生産



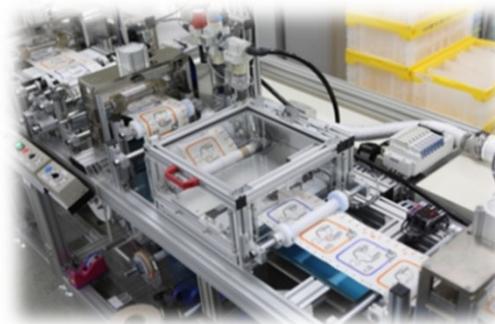
心電図電極



SpO₂センサ



CO₂センサ

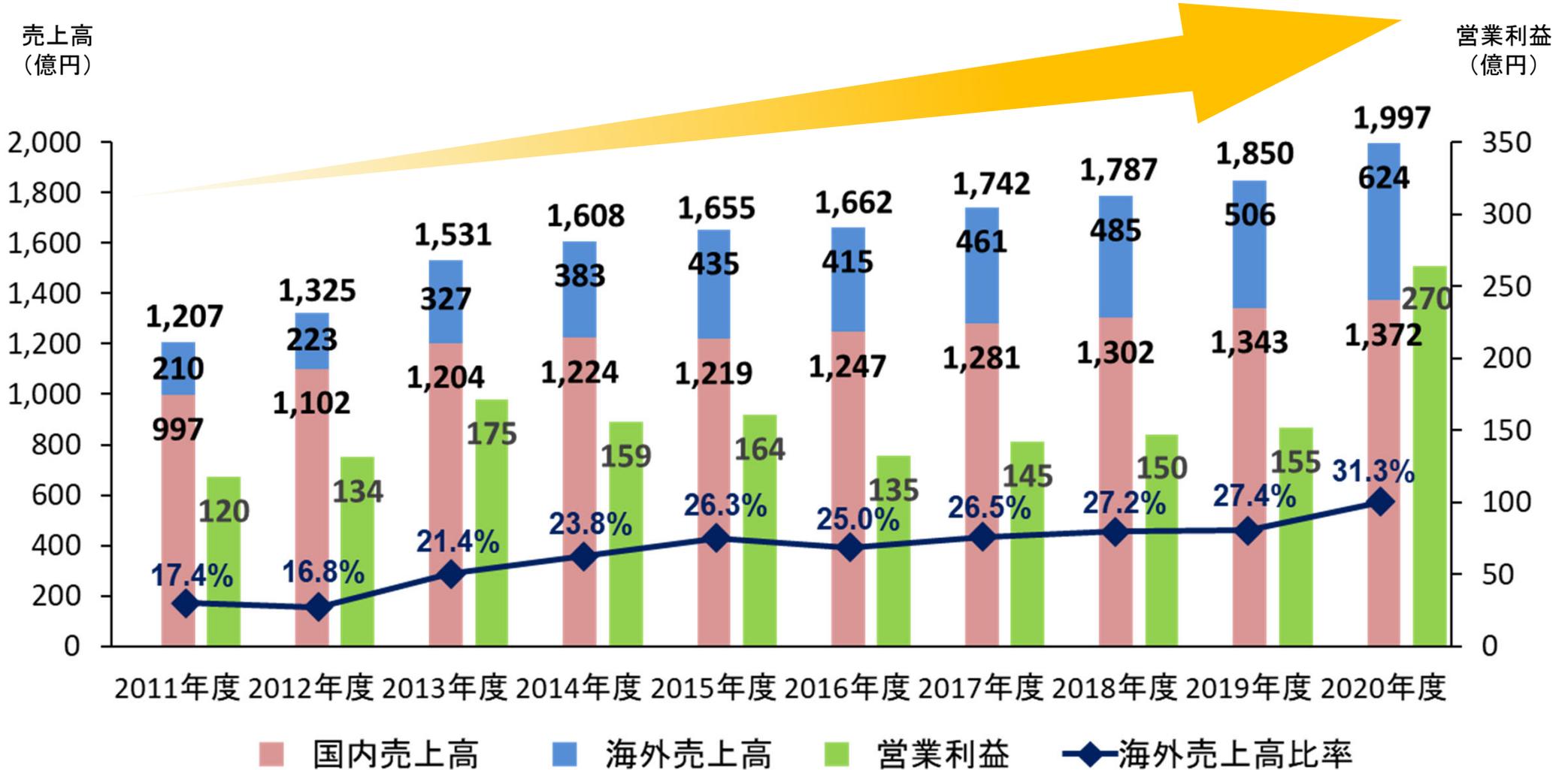


AED用電極パッド



試薬

業績推移



ROE										
2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	(年度)
11.7%	12.7%	15.0%	11.9%	10.7%	9.1%	8.6%	9.9%	8.3%	14.0%	

2

日本光電の成長戦略

長期ビジョンと中期経営計画

病魔の克服と健康増進に先端技術で挑戦することにより
世界に貢献すると共に社員の豊かな生活を創造する

経営
理念



illuminating Medicine for Humanity

グローバルな医療課題の解決で、人と医療のより良い未来を創造する

長期ビジョン

2030年3月期
目標水準

営業利益率 15% 海外売上高比率 45%

中期経営計画

2027/4-2030/3 **BEACON 2030 Phase III : 長期ビジョンの実現**

2024/4-2027/3 **BEACON 2030 Phase II : 成長への投資**

2021/4-2024/3 **BEACON 2030 Phase I : 基盤の強化**

グローバル共通価値基準

経営理念・長期ビジョン・中期経営計画の推進に必要な
世界中の社員をつなぐ共通の価値観

Integrity / Humbleness / Diversity / Initiative / Customer Centric / Goal Oriented / Creativity

日本光電を取り巻く環境変化

**COVID-19の
感染拡大**

-  医療提供体制の重要性を再認識
-  医療従事者の感染・負荷が増大、
病院の経営悪化が課題

医療のDXの加速
テレメディスン、遠隔ICU等



新規参入の激化



**サイバーセキュリティなど
法規制の厳格化**



中期経営計画＜基盤の強化＞（2021/4-2024/3）

事業と企業活動を通じてサステナビリティを推進

経営

コンプライアンスの徹底とグループガバナンスの一層の強化により、経営基盤を強化する。

事業

既存事業の収益性を改善することで得た原資により、戦略的な先行投資を実施し、新たな成長への種を蒔く。

組織

グローバルSCMの構築とコーポレートの主要機能の強化により、グローバル成長の礎を築く。

① 既存事業における収益性の改善



全事業共通施策

高い顧客価値の創造

- ・デジタルヘルスの推進
- ・サイバーセキュリティ対応
- ・医療機器リモート監視システム (MD Linkage) の拡充

生産性の向上

- ・新たな共通設計プラットフォームの構築
- ・標準化・共通化の推進
- ・ライフサイクルマネジメントの徹底

タイムリーな製品投入

- ・世界最高品質の追求
- ・開発体制、QA/RA体制の強化

高収益体質の実現

① 既存事業における収益性の改善

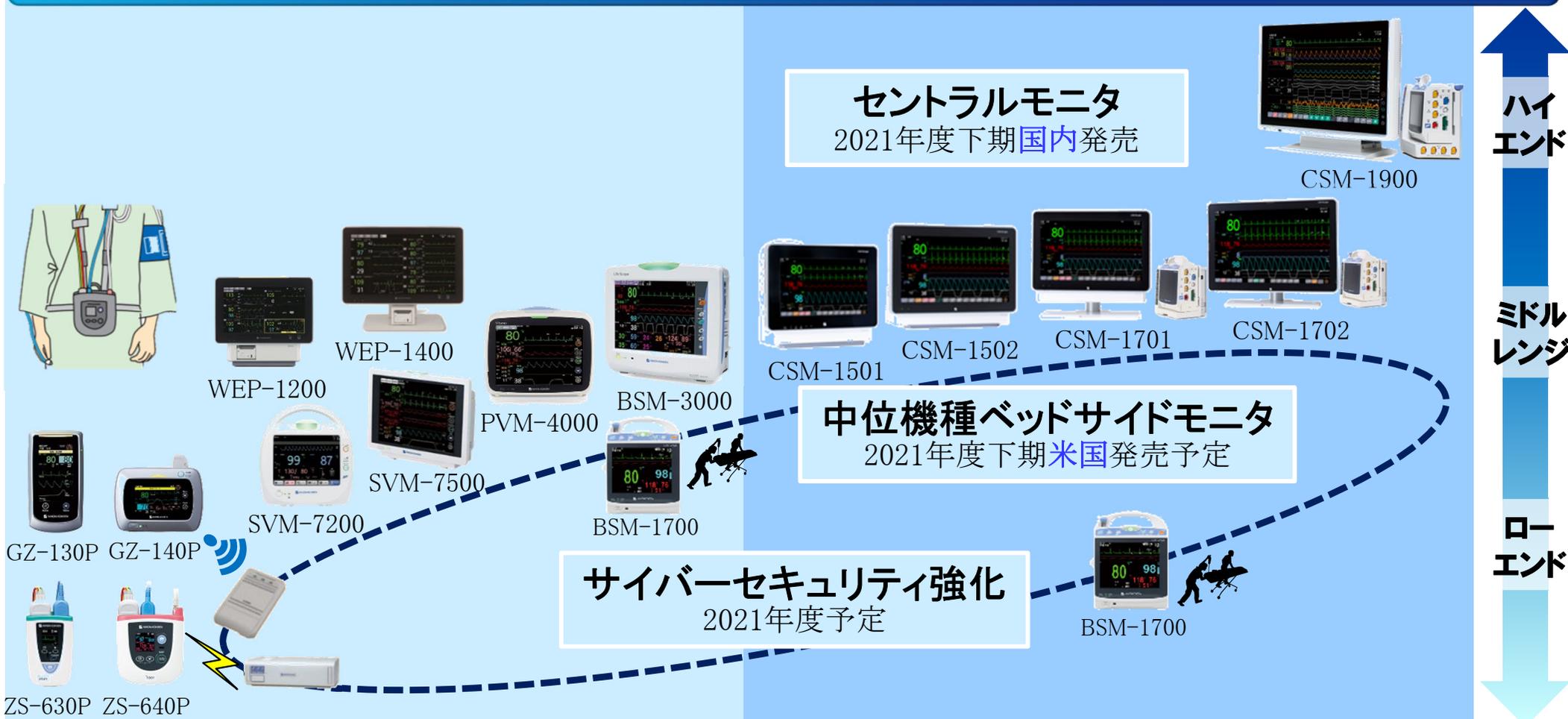
生体情報モニタリング事業

✓ 製品ラインアップの拡充、機能強化による顧客価値提案の推進

一般病棟

ICU

手術室



① 既存事業における収益性の改善

検体検査機器事業

検体検査機器

✓ 新製品の拡販に注力

NEW!

2020年度
海外発売



全自動血球計数器

MEK-1301



MEK-1302



全自動血球計数・
赤血球沈降速度測定装置

MEK-1305

CIRHEX
Technology

- **世界初** ESR※1を同時に測定できる血球計数器
- 新興国における感染症のスクリーニング検査に活用期待

NEW!

2021年度
発売



全自動血球計数器 MEK-9200

DynaScatter Laser
+HEM488

- 青色半導体レーザと核酸染色試薬を採用し網赤血球※2測定を実現



※1 ESR (Erythrocyte Sedimentation Rate) : 赤血球沈降速度。沈降速度が速いと結核等の感染症の可能性。主に新興国で測定されている項目。
 ※2 RET (Reticulocyte) : 網赤血球。骨髓から末梢血中に放出された新しい赤血球で、貧血等の症状がある際に測定されている項目。

② グローバル事業における戦略強化

日本：医療の質向上、医療課題の解決に向けたソリューション提案の強化

✓ 顧客価値提案の強化

医療安全 | 診療実績 | 業務効率

につながる提案営業力の強化、サービスの拡充



・ 生体情報モニタの アラームレポートを提供



アラームデータを収集・分析し、数値・グラフで運用改善を提案

▶ 医療安全 | 業務効率

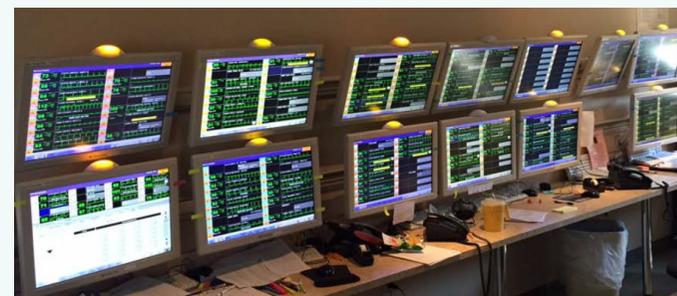
の改善を支援

② グローバル事業における戦略強化

米国：子会社6社の統合と融合による米国事業のさらなる成長

✓ 製品ラインアップの拡充

✓ 大規模ネットワークに対応した
モニタリングソリューションの
提案を強化

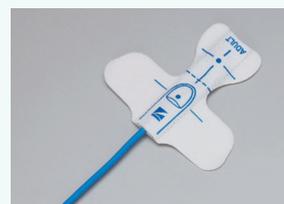


War Room

✓ 消耗品・サービス事業の拡大

中位機種ベッドサイドモニタ
2021年度下期発売予定

CSM-1500/
1700シリーズ



SpO₂プローブ



NEW!



筋弛緩 EMG電極 NM-34シリーズ
2021年度発売

② グローバル事業における戦略強化

新興国：日本・米国製、上海製の新製品の提案を強化

日本・米国製品

ハイエンド市場向け

除細動器



ベッドサイドモニタ



人工呼吸器



中国・中南米 AED市場の拡大

- ✓ 公共施設へのAED設置が拡大
- ✓ AEDの普及啓発、講習会に注力

上海製品

現地開発・生産

ミドル&ローエンド市場向け

心電計

NEW!



2020年度発売

新機種

2022年度
発売予定

スポットチェック
モニタ



ベッドサイドモニタ

NEW!



2021年度発売

NEW!

検体自動搬送システム



中国市場向け 2021年度発売

除細動器



AED



血球計数器

NEW!



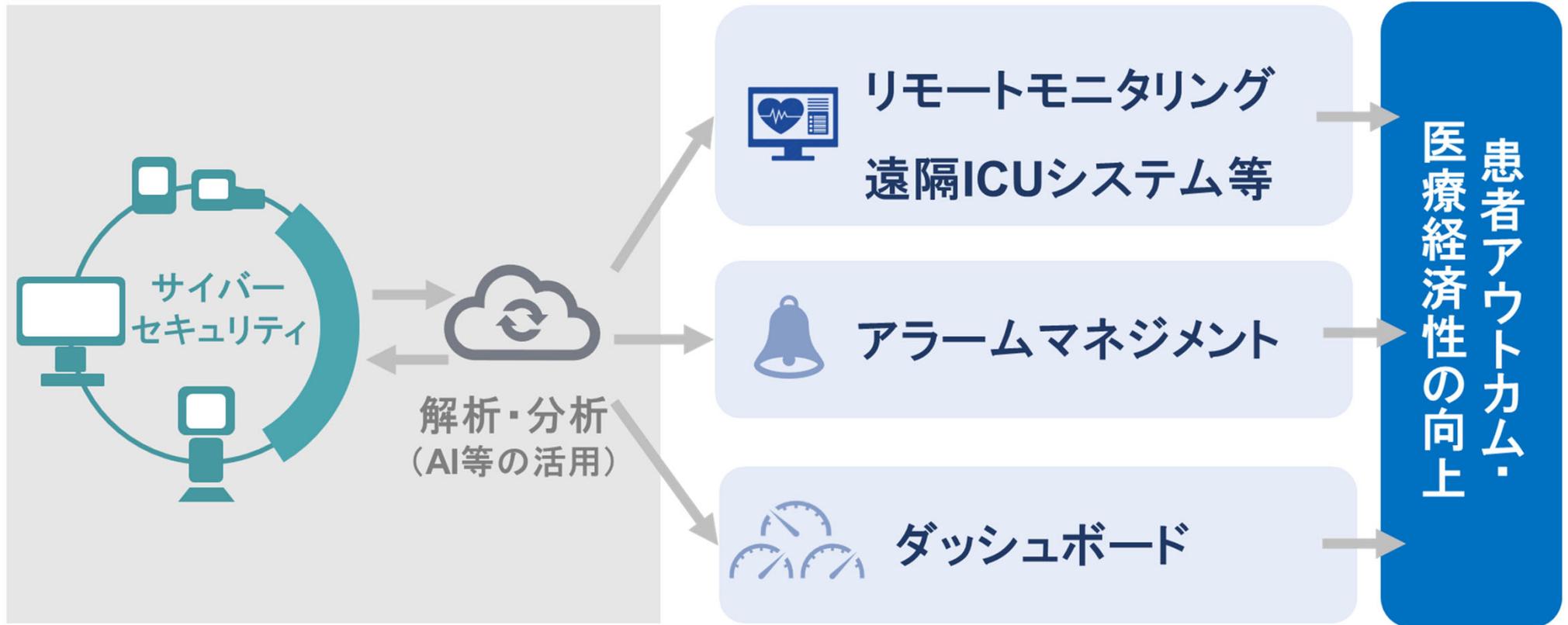
2021年度発売



③ DHS(デジタルヘルスソリューション)構想の推進

バイタルデータの統合・分析

臨床支援アプリケーション



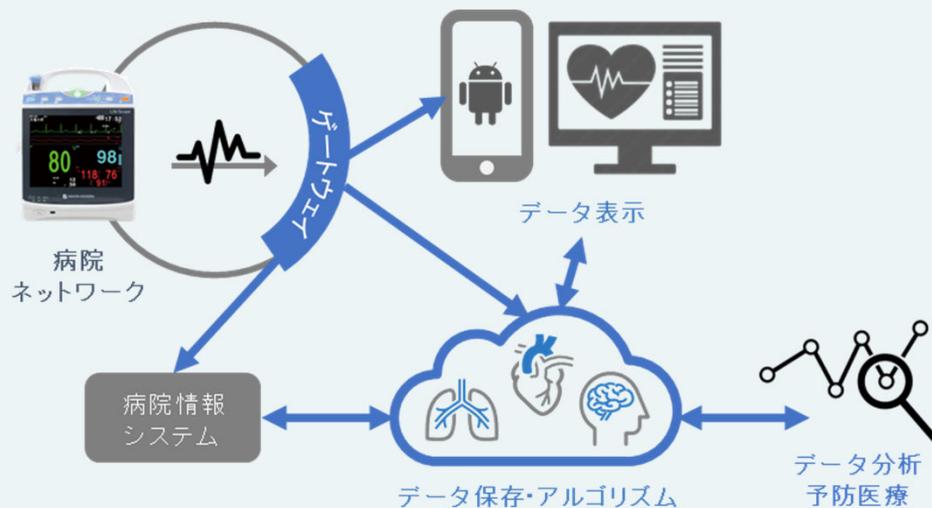
新規事業と位置付けて積極投資

③ DHS構想の実現に向けた取り組み

バイタルデータの統合・分析

✓ データプラットフォームのパイロット運用開始

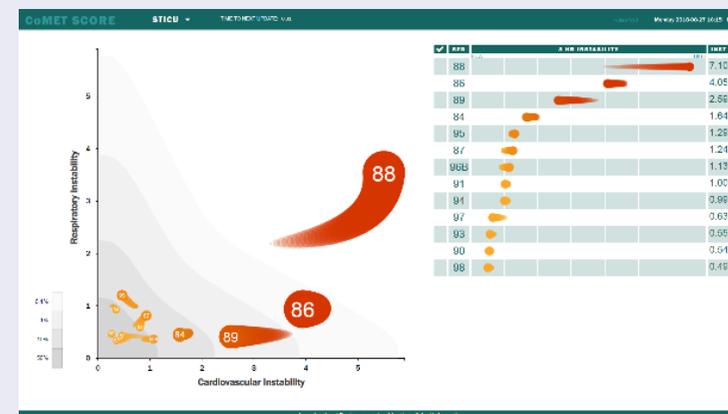
NK Digital Health Platform



臨床支援アプリケーション

✓ 米国AMP3D社を買収 (アンプスリーディ)

患者容態管理のための
アルゴリズム・ソフトウェアの
研究開発



CoMET®: Continuous Monitoring of Event Trajectories

サステナビリティの推進

事業を通じて解決を目指す課題

アクセシブル・インテリジェント・患者視点・コネクテッド・最適化

AEDへのアクセス拡大による蘇生率の向上

医療機器の自動制御

アラーム高度化による静かな医療環境

遠隔監視を用いた製品稼働率向上



3 すべての人に健康と福祉を



新興国の医療従事者への教育機会の提供

患者さんにやさしいセンサの開発・提供

心不全や脳疾患感染症ケアへの貢献

テレメディスンによる医療格差の解消

価値共創の源泉となるテクノロジー

ヒューマンマシン
インターフェース

IoT

AI

サイバー
セキュリティ

グリーン技術



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



医療への貢献にやりがいと誇りを持てる組織風土の醸成

バリューチェーン全体で世界最高品質を追求

コンプライアンスの徹底とグループガバナンスの一層の強化

脱炭素社会の実現



人権・人財

品質

ガバナンス

環境

企業活動を通じて解決を目指す課題

注) ヒューマン・マシン・インターフェース(HMI): 人間と機械との接点。当社の場合、センサ技術、信号処理技術、データ解析技術の総称。

経営目標値 2024年3月期

売上高	1,970億円
国内売上高	1,340億円
海外売上高 (海外売上高比率)	630億円 (32.0%)
消耗品・サービス売上高比率	48%以上
売上総利益率	50%以上
営業利益 (営業利益率)	200億円 (10.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	138億円
ROE	10%

想定レート: 1米ドル=102円、1ユーロ=124円

地域別海外売上高

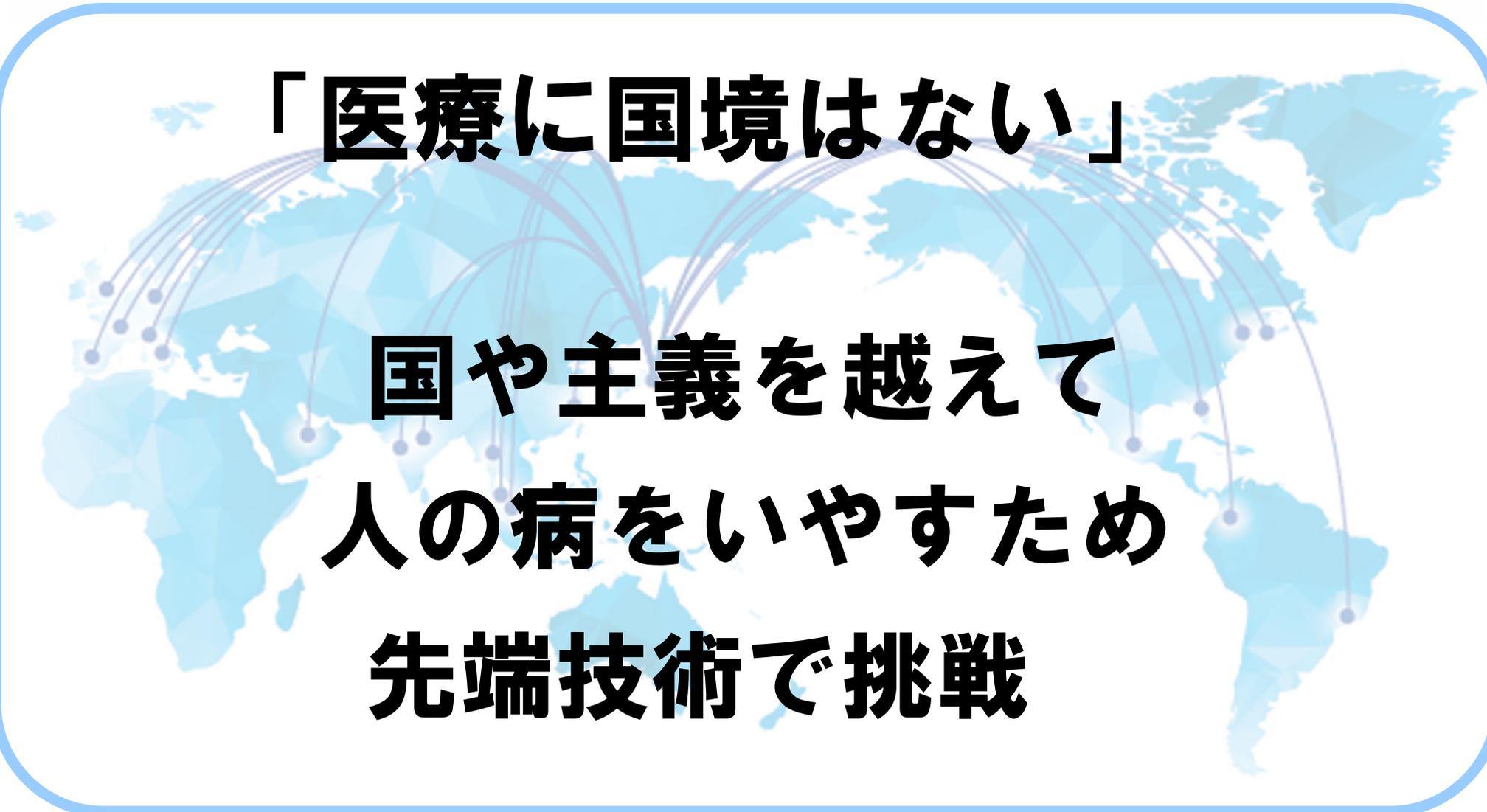
米州	320億円
欧州	100億円
アジア州他	210億円

3カ年計画

研究開発投資	200億円程度
設備投資	140億円程度

粗利率50%以上、営業利益率10%以上を
定常的に生み出せる企業体質への変革を目指す

医療に国境はない

A stylized world map in light blue with several curved lines connecting various points across the continents, symbolizing global connectivity.

「医療に国境はない」

**国や主義を越えて
人の病をいやすため
先端技術で挑戦**

3 株主様への還元について

利益配分の基本方針

利益配分の優先順位： ①将来の企業成長に向けた投資
②配当 ③自己株式取得

将来の企業成長
に向けた投資

- デジタルヘルスソリューションを新規事業と位置付けて積極投資
- コーポレートDX推進、グローバルSCM構築のための設備投資

研究
開発



設備
投資



M&A
提携



人財
育成



配当

長期安定配当を継続

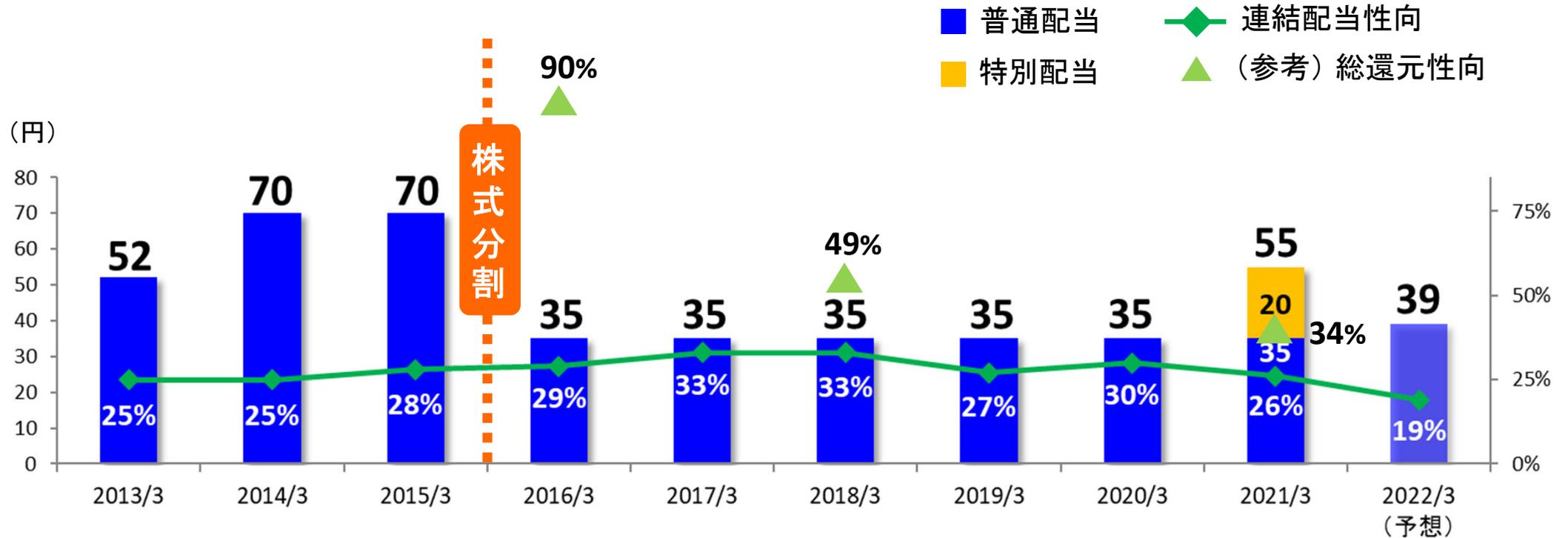
目標：連結配当性向
30%以上

自己株式取得

今後の事業展開、投資計画、内部留保の水準、株価の推移等を総合的に考慮し、機動的に検討

株主様への還元

【1株当たり配当金・連結配当性向の推移】



注) 2015年4月1日を効力発生日として、株式1株につき2株の株式分割を実施。
2014年度までの数値は、株式分割前の実際の配当金の額を記載。

自己株式の取得状況(直近)

2021/5/14～2021/6/22
47万株を取得(14.9億円)

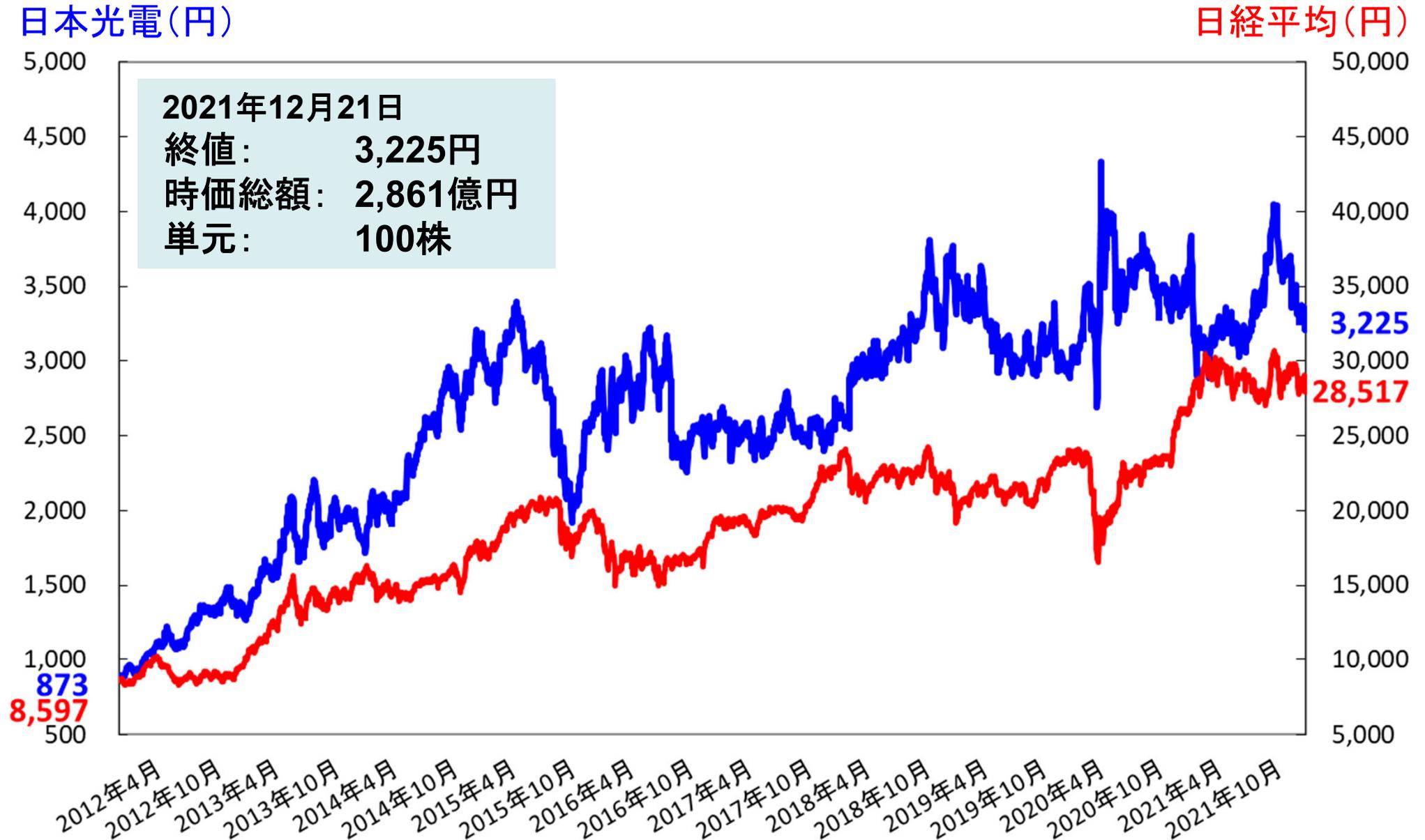
自己株式保有: 401万株
(持株比率: 4.5%)

配当利回り
1.2%
(12月21日株価
3,225円)

4

補足資料

株価推移 (2011年12月1日～2021年12月21日)



注) 2015年4月1日を効力発生日として、株式1株につき2株の株式分割を実施。分割日以前の取引値についてもさかのぼって修正して記載。

株式情報

“ESG評価”

✓ **MSCI の指数に選定**

2021 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

2021 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

“サステナビリティ格付け”

✓ **ISS ESG Corporate Rating
「プライム」
に認定**



“投資魅力の高い会社”

✓ **「JPX日経インデックス400」
に採用**



“グローバル企業”

✓ **東証 プライム市場
に移行予定
(2022年4月4日～)**

この資料に記載されている業績予想数値は、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

また、この資料に含まれている製品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告を目的としているものではありません。

【担当部署】 経営戦略統括部

【連絡先】 TEL03-5996-8003